

## 2012 年度「東京経大会誌総目次」

(第 275 号～278 号)

### ◆第 275 号 (2012 年 12 月)

故 加藤裕己教授追悼号

加藤裕己教授遺影

加藤裕己教授追悼号の発刊に寄せて

浜 野 忠 司

加藤裕己教授年譜ならびに主要著作目録

弔辞

吉 川 洋

故 加藤裕己教授を偲んで

江 藤 勝

論 文

経済発展・成長と環境

—考え方と経済計画や OECD の分析にみる実態—

加 藤 裕 己

我 妻 伸 彦

地球温暖化, 風水害増と治水対策

浅 子 和 美

日本版金融ビッグバンが銀行貸出チャンネルへ与えた影響

卓 涓 涓

主観的公害認定と行政指導

—1950 年代から 1960 年代前半の神奈川県環境政策を事例に—

野 田 浩 二

1950 年代から 70 年代までの電債市場の分析

釜 江 廣 志

中国内陸部における労働市場と過剰労働

—県(市)別データによる分析—

羅 歆 鎮

郝 仁 平

研究ノート

日本の労働者派遣制度の意図と実際

増 田 宗 人

流行歌から見た東京—その社会経済的展開—

柴 田 徳 衛

### ◆第 276 号 (2012 年 12 月)

論 文

グローバリゼーションと変容する文化の構造と役割

棚 橋 啓 世

業績評価における公正の効果の研究

武 脇 誠

日本の情報システム学雑誌比較—国際比較も加えた参照分析の試み—

佐 藤 修

近年における日本の業績連動型報酬の状況についての一考察

—インセンティブ・ストック・オプション導入の観点から—

安田 行 宏

金 鉸 玉

長谷川 信 久

意思決定とは何をどうすることか？

長岡 克 行

商品情報比較サイトが銘柄間非価格競争に及ぼす影響の再吟味

近藤 浩 之

製造会社が考える産業観光

—浜松市におけるヤマハ来客会館の工場見学への取組み—

田 中 智 晃

栗岡 久 幸

ブランディング研究の真空地帯

森岡 耕 作

同族は設備投資を選好したのか？

—長期データによる探索的研究—

山 本 聡

## ◆第 277 号 (2013 年 2 月)

長島誠一教授退任記念号

長島誠一教授近影

長島誠一教授退任記念号の発刊に寄せて

浜野 忠 司

長島誠一教授年譜ならびに主要著作目録

### 論 文

現代世界経済と経済学の課題

岩田 勝 雄

グローバル化の歴史的な位置付けによせて

柿崎 繁

関係主義的な抽象的労働説と国民経済計算

飯田 和 人

バーナンキは変節したのか

—『連邦準備制度と金融危機』を読む—

建部 正 義

「20 世紀末バブル」と「米国住宅バブル」

—その崩壊と影響—

古野 高 根

現代の生産様式の発展の傾向

唐渡 興 宣

資本蓄積と信用創造

野田 弘 英

資本主義経済の発展と金融革新

—シュムペーターとミンスキーの視角から—

横川 太 郎

商品価値について

小島 寛

1949 年の欧州統合構想

—ウェストミンスター経済会議決議の分析—

小島 健

「地域のヨーロッパ」の再検討 (8)

—ドイツ・ネーデルラント国境地域に即して—  
社会経済システムの転換としての復興計画 (2)

渡 辺 尚  
長 島 誠 一

翻 訳

イ・イ・ルービンと草稿「マルクス貨幣論概説」

リュドミーラ・ヴァーシナ  
竹永 進・訳

◆第 278 号 (2013 年 2 月)

論 文

業績評価における管理可能性原則の研究

武 脇 誠

医薬品業界におけるリスク情報の開示実態

金 鉉 玉

企業に特定の情報に対する監査人の対応について

井 上 普 就

ヤマハ・エレキギターの市場戦略

—LM 楽器を中心とするマーケティングと市場の関係—

田 中 智 晃

四国遍路の変容から見る現代の巡礼の方向性

水 谷 昌 義

制度に埋め込まれた企業家による新規事業創造

山 口 みどり

中小製造業における「測定・解析」技術の導入プロセス

と取引関係の変化

山 本 聡

研究ノート

日用雑貨カテゴリーのブランド・ポジショニング動態研究

—ID-POS による食器洗い用洗剤カテゴリー分析—

本 藤 貴 康

オフショア・アウトソーシング・ビジネスにおける地域優位性

—中国とインド・フィリピン・ベトナムの比較を中心に—

関 口 和 代

2012 年度「東京経学会誌」(No. 275~278) 総目次